

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
大網白里市	大網白里市	平成27年度～令和元年度	平成27年度～令和元年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指標	現状(割合※1) (令和 年度)	目標(割合※1) (令和 年度) A	実績(割合※1) (令和 年度) B	実績 /目標※2
排出量				
事業系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
1事業所当たりの排出量	t	t (%)	t (%)	%
生活系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
1人当たりの排出量	kg/人	kg/人 (%)	kg/人 (%)	%
合計 事業系生活系総排出量合計	t	t (%)	t	%
再生利用量	t (%)	t (%)	t (%)	%
直接資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
総資源化量	MWh	MWh	MWh	%
熱回収量(年間の発電電力量)	t (%)	t (%)	t (%)	%
最終処分量				
埋立最終処分量				

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集回収収量に対する割合を記載。
 ※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載。

(生活排水処理)

指標	現状 (平成26年度)	目標 (令和2年度) A	実績 (令和2年度) B	実績 /目標※3
総人口	50,574	49,007	48,861	—
公共下水道	22,314	24,825	24,165	97.3 %
集落排水施設等	44.1 %	50.7 %	49.5 %	81.8 %
合併処理浄化槽等	1,652	1,648	1,557	94.5 %
コミュニティプラント	3.3 %	3.4 %	3.2 %	-100.0 %
未処理人口	9,267	9,308	10,481	112.6 %
	18.3 %	19.0 %	21.5 %	457.1 %
	1,546	1,549	1,496	96.6 %
	3.1 %	3.2 %	3.1 %	4.7 %
	15,795	11,677	11,162	95.6 %

※3 (実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの						
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの		浄化槽設置整備事業	大網白里市	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽の設置促進を図る。	平成27年度～令和元年度	平成27年度：13基 平成28年度：15基 平成29年度：21基 平成30年度：13基 令和元年度：14基 合計：76基
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

3 目標の達成状況に関する評価

当初の計画では126基の合併処理浄化槽の整備を目標に実施したが、実績は90基の整備となった。最初の予定では20基を予定していたが申請が毎年15基程度であり、目標になかなか届かないことから、R2年度から予定を15基に変更した。変更前は毎年目標の7割程度しか達成できていなかったが、変更後は9割以上を達成した。

結果として排水処理人口・処理率の目標を達成していることから、循環型社会形成推進地域計画目標について、達成したものと評価している。

(都道府県知事の所見)

汚水衛生未処理人口については、目標を11,677人としていたところ実績は11,162人となり、目標を達成できている。また、合併処理浄化槽で汚水を処理する人口についても、目標を9,308人としていたところ実績は10,481人となり、目標を達成できていることから、合併処理浄化槽の設置整備は本地域の汚水衛生未処理人口の減少に寄与していると言える。

今後、引き続き公共下水道の設置整備と未処理世帯の下水道への接続を推進するとともに、下水道が整備されていない地域においては単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽への転換を促進し、汚水衛生未処理人口の減少に努められたい。